

各種イベントに参加、笠縫い実演・展示・体験②

「高岡テクノドーム 全国伝統的工芸品フェスタ in 富山」

平成 27 年 11 月 6 日（金）～ 8 日（日）、毎年 11 月を伝統的工芸品月間と定め、全国各地で開催される「全国伝統的工芸品フェスタ」が高岡テクノドームで開催され、県指定伝統工芸品の菅笠が展示されました。合同開会式には城山孝会長が出席しました。



菅っこメイト製作の「すげ雛」。笏と扇子も菅…細工がすごいです！風の強いだったにも関わらず大勢の来店者があり、菅笠の魅力を伝えることができました。

「東武百貨店 池袋店 伝統的工芸品展 WAZA2016」

東京の東武百貨店池袋店で、「伝統的工芸品展 WAZA2016」が、2 月 18 日（木）～ 23 日（火）に開催され、菅笠と菅っこメイト製作の菅細工を販売しました。

2 月 20 日（土）には、SUGET の片山算さんが菅笠の PR と販売を行い、とても雨風の強いだったにも関わらず大勢の来店者があり、菅笠の魅力を伝えることができました。

「福岡観光物産館 ふくおかひなまつり & エコまちイベント」

2 月 27 日（土）・28 日（日）福岡町内で「ふくおかひなまつり」と「エコまちイベント」が同時開催され、福岡観光物産館において菅笠の展示販売、菅っこメイト指導によるエコ雛づくり体験が行なわれました。



28 日は荒山睦子さんと桜栄美西里さんが笠縫いの技を披露しました。

エコ雛は、ペットボトルを再利用しています。



上向田 笠縫い講座

上向田公民館において、昨年から行われている「笠縫い講座」が 3 月 16 日（水）に行われ、14 名が参加しました。

講師は上向田地区の笠縫いの皆さん。豆笠より一回り大きな笠のシカケ・ノズケ・笠縫いを丁寧に指導しました。



平成 27 年 10 月 スゲ栽培活動 ご協力ありがとうございました！

◆ SUGET

【日】10 月 8 日（木）

【場所】福岡小学校 学校スゲ田

【内容】荒起こし、代かき

【日】10 月 10 日（土）

【場所】上向田 菅田

【内容】苗取り

【日】10 月 10 日（土）

【場所】福岡小学校 学校スゲ田

【内容】菅苗植え付け

★応援：援農タッグ、グリーンツーリズムとやま、富山大学文化人類学専攻者



【日】10 月 24 日（土）～ 29 日（木）

【場所】上向田 菅田

【内容】荒起こし、代かき

【日】10 月 31 日（土）

【場所】上向田 菅田

【内容】菅苗植え付け

◆ 富山県高岡農林振興センター

【日】10 月 14 日（水）

【場所】赤丸 山本一男さんの菅田

【内容】イノシシ被害対策、電気柵設置

取材・撮影協力ありがとうございました！

◆ 中島明さん

【日・場所】1 月 13 日（水）中島さん宅

【内容】NPO 法人 グリーンツーリズムとやま発行リーフレット、とやま農業・農村サポーターのすすめ「一緒に汗水たらさんけ～！」

◆ 中島栄子さん

【日・場所】3 月 7 日（月）中島さん宅

【内容】菅笠づくり「笠縫い作業」記録撮影

【日・場所】3 月 29 日（火）中島さん宅

【内容】4 月 29 日放送の、BS 朝日「みらい遺産」越中福岡の菅笠づくり



平成 27 年度 ー美しい農村再生支援活用事業ー 菅笠づくり後継者育成講座「笠骨づくり」「笠縫い」修了

平成 27 年 6 月から 10 カ月間行われた『ー美しい農村再生支援活用事業ー 菅笠づくり後継者育成講座』「笠骨づくり講座（初級）」と「笠縫い講座（初級・中級）」が 3 月に無事修了しました。

「笠骨づくり講座（初級）」は、講師の中嶋尋之さん宅で、中嶋さんと北村栄一さんが午前コース 5 名、午後コース 6 名に月一回、「角笠・富士笠・浅山笠・一文字笠」を指導しました。



平成 28 年度からは初級は中級コースへ、中級は職人コースにレベルアップして菅笠づくりの技を習得します。職人コースの研修生はヘルメット笠や乙女笠など、新しい笠にもチャレンジしていきます。

「笠縫い講座（初級・中級）」は福岡庁舎 2 階の和室で、

城山ミキさん・越後喜代さん・谷口信子さん木・金曜日コース 11 名、橋本レイ子さん・松本昭子さん・山本百合子さんが土・日曜日コース 16 名に月二回、菅の選り分けから始め、「富士笠・角笠・大野笠・一文字笠・三度笠」を指導し、日和祐樹副会長から菅笠についての講義も行われました。

講座最終日に、「笠骨づくり」は中嶋講師から、「笠縫い」は城山会長から研修生に修了証書が手渡されました。

研修生の皆さまには、「第 2 回菅笠展覧会・コンテスト」において、講座で製作した笠骨や菅笠を出品したり、各種イベントなどで実演を行ったりするなど、ご協力いただきありがとうございました。



平成 27 年度 菅笠製作技術後継者育成事業

笠骨づくりのマンツーマン方式による技術伝承を進める、菅笠製作技術後継者育成事業が 3 月まで行われました。

審査委員会を経て、城山昭市さんは平成 27 年 10 月から、研修生の税光美佐子さん・中山孝志さん・村田勇次さんは 12 月から、講師の中嶋尋之さん宅で、「角笠・富士笠・市女笠・ヘルメット笠・乙女笠」などを習得しました。



中骨の曲げ加工では、竹の焙り加減や曲げ方を丁寧に指導。育成者はコツをつかむのに必死でした。

3 年目の城山昭市さんは、平成 27 年度で修了となり、5 月 13 日の審査委員会でも城山孝会長から修了証書が手渡されました。今後、笠骨職人として活躍が期待されます。皆さんで応援してください。（平成 28 年度 菅笠製作技術後継者育成事業は、P7 に掲載）





福岡小学校 スゲ栽培活動

「学校スゲ田 刈り取り」

7月20日(水)、福岡小学校五年生93名が、学校スゲ田(福岡町大野)で、SUGETに教わりながらスゲの刈り取り体験を行いました。

軍手に長袖長ズボン、長靴を履いて完全防備!…スゲには鋸状の刃があり、気を付けなくてははいけません。菅田に入る時には、暑くても出来るだけ肌を保護します。

スゲの苗植えや間引きなどの作業に3回以上参加した児童11名には菅笠

が贈られ、早速被ってスゲ刈りに挑戦。昨年10月に植え付けたスゲを、カマを使って一人2株ほど刈り取りました。

「とっても楽しかった!もっと刈り取りしたいな」と、皆笑顔で体験している様子を見て、周囲も笑顔。スゲの魅力に触れ、興味を持ってもらえました。



菅笠を被ったの初作業!!よく似合っています!

「バケツスゲ 刈り取り」

福岡小学校五年生が、夏休みの登校日である7月29日(金)に、小学校で育てているバケツスゲの刈り取り作業を行いました。

学校スゲ田での体験を思い出しながら、ザクッと勢いよく刈り取りました。刈り取ったスゲを自宅に持ち帰って一週間ほど天日干し、11月にはコースターづくりを行う予定です。



SUGET から指導を受けました。



刈り株を抜き取るのが大変でした。

菅栽培活動、取材協力ありがとうございました!

◆越中福岡スゲ生産組合・菅田ボランティア
【日】4月18日(月)
【場所】鳥倉試験田
【内容】芽かき



◆越中福岡スゲ生産組合・菅田ボランティア
【日】6月13日(月)
【場所】鳥倉試験田
【内容】芽かき



◆越中福岡スゲ生産組合・菅田ボランティア
【日】8月9日(火)
【場所】鳥倉試験田
【内容】機械刈り試験



◆西 Navi 北陸 7月号

【日・場所】5月23日(月) 中嶋尋之さん宅
【協力】城山孝会長・中嶋尋之さん・松平カツミさん
【内容】北陸新幹線掲載誌「西 Navi 北陸 7月号」に掲載。北陸の手仕事「越中福岡の菅笠」をテーマに、大菅商店の大菅洋介さん考案の越中福岡の菅笠製作技術を生かした菅かごを中心に、福岡町の「親から子へ、家庭で受け継がれてきた伝統の技」を紹介。



★このほか、菅栽培活動、菅笠づくりの撮影などにご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

平成28年度 菅笠製作技術後継者育成事業



今年度で4年目となる、菅笠製作技術後継者育成事業が4月からスタートしています。

税光美佐子さんと中山孝志さんが昨年に引き続き、講師の中嶋尋之さん宅で笠骨づくりを学んでいます。

質の良い竹を使用しないと作業効率が悪い、品質を一定に保つのがとても難しい、と研修生は悩みながらも励んでいます。



番組案内

◆BS ジャパン (全国放送)

「空から日本を見てみよう+」

【日・場所】8月3日(水) 城山ミキさん宅
【協力】城山ミキさん・城山みよさん・前田まり子さん
【内容】雲にのった気分で日本を見てまわる空撮地理番組。福岡町の風物詩「菅干し」や「菅笠づくり」を紹介。
(放映日:平成28年10月11日(月)19時~21時)

見てや~ん!



平成28年度 総会

6月2日(木)、あいの風とやま鉄道福岡駅横にオープン(5/31)した、高岡市福岡にぎわい交流館(愛称:フクール)で、平成28年度「越中福岡の菅笠製作技術保存会 総会」が開催されました。



59名が出席し(委任状85名)、後継者が育ちやすい環境づくりを進めること、官民協働で国の伝統的工艺品指定を目指すことなどを協議しました。

会則を一部改正し、監事を1名から2名に変更しました。

役員が増員となり、新理事にSUGETの片原和夫さん、新監事にSUGETの川堰正治さんが就任しました。

総会後には懇親会が行なわれ、東京から来訪された日下部美智子さんの写真集「重要無形民俗文化財 菅笠 菅苗の植付けから菅笠ができるまで」の上映会が行われ、会員の交流が一段と深まりました。



懇親会では、笠縫い講座の講師と研修生と一緒に昼食♪(左) 送迎バス利用者は、日和祐樹副会長(高岡市文化財審議会会長)解説による福岡庁舎一階ロビーの菅笠展示場を見学しました。(右)

祝

「日本遺産」

福岡地区から初認定!

歴史の声に耳を傾けると、その土地に物語が生まれる。文化財は保存から活用の時代へ!

日本遺産認定ストーリー「加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡一人、技、心」に、瑞龍寺や高岡城跡など30件の構成文化財がありますが、平成28年4月に、福岡地域の「越中福岡の菅笠製作技術」「菅笠問屋の町並み」他5件とともに、構成文化財として追加認定されました!

⋮

「日本遺産」とは

地域の歴史的魅力や特色を通じて、文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として文化庁が認定するものです。ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。



笠縫い実演・展示・体験③

「いっぷく処 福岡さくらまつり」

4月10日(日)、福岡さくらまつりが行われ、菅笠の展示販売のほか、福岡まちづくり工房いっぷく処では笠縫い実演を宮崎和子さんと研修生の秋元和子さん、菅のコースターづくり体験指導を菅っこメイトが行いました。



高橋市長が激励に訪れ、菅笠話に花が咲きました♪

「となみ散居村ミュージアム 企画展」

7月23日(土)～11月29日(火)となみ散居村ミュージアムの民具館で、第33回企画展「越中福岡の菅笠展」が行われています。

8月20日(土)には、特別企画として、笠縫い実演を研修生の向井國子



さんと大野記代枝さん、菅のコースターづくり体験指導を菅っこメイトが行いました。

会場では11月29日(火)まで、菅笠と笠骨を一堂に展示しているため、比較したり、菅笠に関する映像を見たりすることができます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



伝統工芸の匠 県が認定

高度な伝統技術を継承する、県の「伝統工芸の匠」認定式が7月11日(月)に県庁で行われ、石井知事から中嶋尋之さん(笠骨づくり)に認定書が交付されました。今後マンツーマン指導で、後継者に笠骨づくりの技術が受け継がれていきます。

